



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 井上金属工業株式会社  
コード番号 6246 URL <http://www.inokin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 高橋 進  
(氏名) 杉野 博昭

TEL 06-6253-7200

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,071	96.1	1,102	582.0	1,126	545.9	612	807.5
23年3月期第3四半期	5,644	0.7	161	△39.9	174	△39.4	67	△35.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	57.79	—
23年3月期第3四半期	6.37	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	16,577	8,867	53.5	836.75
23年3月期	14,392	8,249	57.3	778.39

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,867百万円 23年3月期 8,249百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	91.6	1,200	164.1	1,200	155.1	700	197.4	66.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

##### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

##### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

##### (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	10,821,720 株	23年3月期	10,821,720 株
24年3月期3Q	224,068 株	23年3月期	223,639 株
24年3月期3Q	10,597,986 株	23年3月期3Q	10,599,138 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	7
品目別売上高、受注高、受注残高.....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

#### ①経済情勢および業界の状況

わが国経済は、東日本大震災後、サプライチェーンの復旧により生産活動の持ち直しの兆しが見えはじめました。しかし、欧州における債務問題およびそれらに起因する海外の景気減速、また円高の定着による輸出環境の悪化などで依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社は需要が拡大しているスマートフォンやタブレット端末をはじめとする高機能携帯端末機器用フィルム業界、およびフィルム製膜などの化工機器業界での好調な売上とリチウムイオン二次電池業界においても堅調な売上となりましたが、液晶テレビ用フィルム業界では、液晶テレビの供給過剰による価格下落により新たな設備投資が抑制される傾向が見られました。

#### ②売上および損益の状況

売上高は、11,071百万円(前年同期比96.1%増)となりました。最終製品別売上構成比率は、薄型表示部品関連機器が35.5%(前年同期は30.6%)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が30.6%(前年同期は16.3%)、化工機器が11.7%(前年同期は1.0%)となりました。売上高に占める輸出の割合は、28.2%(前年同期は37.3%)となりました。売上総利益は、1,609百万円(前年同期比163.0%増)、売上総利益率は、14.5%(前年同期は10.8%)となりました。これは主に全社的に原価低減に取り組んだことによるものです。販売費及び一般管理費は、507百万円(前年同期12.7%増)となりました。営業利益は、1,102百万円(前年同期比582.0%増)、経常利益は、1,126百万円(前年同期比545.9%増)となりました。特別損失として投資有価証券評価損を30百万円計上した結果、四半期純利益が612百万円(前年同期比807.5%増)となりました。

#### ③受注の状況

受注高は、11,518百万円(前年同期比6.4%減)、その内輸出受注高は4,238百万円(前年同期比21.7%減)となりました。受注残高は8,267百万円(前年同期比3.9%減)、その内輸出受注残高は3,422百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

個別の受注金額については、中国市場を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国、中国、台湾の企業でも大変厳しいものとなっています。また現在の大幅な円高の状況は、今後の受注や収益にも大きく影響してくるものと考えております。品目別内訳は、スマートフォンなどの高機能携帯端末など薄型表示部品用の光学フィルム塗工装置、太陽光パネルや二次電池用などのエネルギー関連部材用塗工装置ならびにタッチパネル用ハードコートフィルム等の塗工装置が大半を占めております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### 資産・負債及び純資産の状況

総資産は、16,577百万円(前期末比15.2%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。負債は、7,709百万円(前期末比25.5%増)となりました。これは主に仕入債務および借入金の増加によるものです。純資産は、8,867百万円(前期末比7.5%増)となりました。自己資本比率は、53.5%(前期末は57.3%)となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

大幅な円高の定着や冬の電力不足の懸念など設備機械業界には厳しい環境となっていますが、当社は経済成長が望める新興国を中心とした海外展開を今後も計っていく予定です。また、輸出の案件は円建てとしているため円高による当期の売上高への影響はありません。

通期の業績予想については、平成23年8月8日に発表いたしました平成24年3月期第1四半期決算短信における平成24年3月期業績予想値で、変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,871,611	5,254,477
受取手形及び売掛金	5,518,535	6,421,428
仕掛品	222,894	219,189
原材料及び貯蔵品	42,046	45,963
その他	193,805	196,661
流動資産合計	9,848,893	12,137,721
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	984,950	951,537
機械及び装置（純額）	379,662	345,391
土地	1,836,867	1,836,867
その他（純額）	134,045	112,662
有形固定資産合計	3,335,526	3,246,459
無形固定資産		
投資その他の資産	37,464	27,836
投資有価証券	703,227	716,218
その他	469,574	451,531
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,170,501	1,165,450
固定資産合計	4,543,493	4,439,745
資産合計	14,392,386	16,577,466
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,707,617	4,775,451
短期借入金	531,832	583,770
未払法人税等	32,394	444,098
前受金	458,865	186,608
引当金	77,568	62,372
その他	128,316	190,199
流動負債合計	4,936,594	6,242,500
固定負債		
長期借入金	59,045	374,745
退職給付引当金	480,666	505,705
資産除去債務	8,898	8,898
その他	657,750	578,079
固定負債合計	1,206,359	1,467,428
負債合計	6,142,953	7,709,928

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,003,125	1,003,125
資本剰余金	515,858	515,858
利益剰余金	5,883,584	6,400,607
自己株式	△108,082	△108,233
株主資本合計	7,294,485	7,811,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,344	31,906
土地再評価差額金	944,602	1,024,273
評価・換算差額等合計	954,946	1,056,180
純資産合計	8,249,432	8,867,537
負債純資産合計	14,392,386	16,577,466

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	5,644,211	11,071,008
売上原価	5,032,077	9,461,117
売上総利益	612,134	1,609,890
販売費及び一般管理費	450,541	507,775
営業利益	161,592	1,102,115
営業外収益		
受取利息	2,467	2,062
受取配当金	15,586	16,369
仕入割引	1,034	7,318
その他	4,359	7,749
営業外収益合計	23,447	33,499
営業外費用		
支払利息	7,304	7,682
その他	3,409	1,926
営業外費用合計	10,713	9,608
経常利益	174,325	1,126,006
特別利益		
退職給付制度改定益	73,476	—
特別利益合計	73,476	—
特別損失		
投資有価証券評価損	85,738	30,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,998	—
特別損失合計	108,736	30,012
税引前四半期純利益	139,066	1,095,993
法人税等	71,587	483,587
四半期純利益	67,479	612,406

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

(単位：千円、%)

品目	前第3四半期 自平成22年4月1日 至平成22年12月31日		当第3四半期 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日		(参考) 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	塗工機械	5,320,188	94.3	9,462,062	85.5	7,496,398	82.1
	化工機械	188,190	3.3	1,485,125	13.4	1,453,501	15.9
	その他	135,833	2.4	123,820	1.1	182,388	2.0
	計	5,644,211	100.0	11,071,008	100.0	9,132,289	100.0
	内輸出高	2,106,978	37.3	3,124,084	28.2	4,427,736	48.5
受注高	塗工機械	9,387,869	76.3	11,264,776	97.8	11,904,890	79.3
	化工機械	2,775,988	22.6	124,040	1.1	2,924,578	19.5
	その他	141,962	1.1	129,907	1.1	183,567	1.2
	計	12,305,819	100.0	11,518,723	100.0	15,013,036	100.0
	内輸出高	5,412,242	44.0	4,238,310	36.8	6,188,232	41.2
受注残高	塗工機械	5,892,583	68.5	8,036,107	97.2	6,233,393	79.7
	化工機械	2,691,158	31.3	213,351	2.6	1,574,436	20.1
	その他	16,762	0.2	17,899	0.2	11,812	0.2
	計	8,600,503	100.0	8,267,357	100.0	7,819,642	100.0
	内輸出高	3,852,878	44.8	3,422,336	41.4	2,308,111	29.5